

ライフケア大手門 グループホームの理念

私たちは、ご入居者とそのご家族が、毎日を安心して生活出来るよう介護を通して支援します。
そのためにご入居者の背景を尊重して、ご家族と一緒に継続した支援を行います。
また、私達スタッフは互いに声を掛け合い、協力体制をとりながら、共に成長し合える関係づくりに努めていきます。



向暑の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年の梅雨入りは遅れているようで、暑かったり涼しかったりと、どの洋服を着ようかと悩んでしまう日々です。

4月、5月ととても良い気候が続き、ホームの皆様も表に出る日がぐんと増えました。桜や藤を見に、舞鶴公園に行ったり、馴染みの商店街に出かける方もいらっしゃいました。ご家族との面会や外出も増え、ご家族をより身近に感じられているようでした。

ホーム内でも、端午の節句には柏餅を作ったり、母の日には、プリンアラモードならぬゼリーアラモードを作ったりと、家庭的な雰囲気を維持できました。近頃では、洗濯物や米研ぎだけでなく、モップがけやいなり寿司づくりなど、さまざまな家事活動に取り組み、共同生活の場となっています。

また今年度に入り、コロナ禍後ようやく再開したことがあります。まず、大手門どんたくと言って、どんたくの時期に合わせて5月5日に毎年行っていたお祭りですが、久しぶりに他階と合同で大規模に開催しました。5階ケアハウスでじゃんけん大会をして(なんとグループホームばかりが1等や2等をとりましたが)、5階のご入居者のレクチャーに合わせて、炭坑節音頭を何度も練習しました。それから3階特別養護老人ホームをみんなで訪問し、ご入居者の周りを踊ってまわり、一緒にしゃもじを叩いては盛り上がりしました。

また、カラオケ教室も再開しました。以前は、3階特別養護老人ホームで大規模に行っていたイベントですが、5月より6階を会場として、小規模ながらも再開しました。ボランティアとして20年以上来て下さっているカラオケの先生が、マイクで童謡や演歌、季節の歌などを歌って下さいます。生歌は、やはり迫力があっていいものですね。徐々にはありますが、コロナ禍前に大切にしてきたことを取り戻してきています。

6月は、シューマイ作りやパンバイキングを企画しており、他にも、焼きそばパンなんてどうかなあ?とわくわくしているところです。焼きそばパンは、私も作った事はなく、ご入居者も初めて作る方もいるのではと思います。ホームに入って、“はじめて”の体験も多くあるかと思いますが、はじめてってなんだか楽しい気がします。企画する私はいつも食べ物のことばかりですが(汗)ご入居者の皆様も、きっと食事は楽しみだと思って、スタッフも楽しみながら計画していきたいと思えます。もし、ご入居者の好きだった食べ物や、よく作っていた料理など、思い当たるものがあればお知らせください。

令和6年6月 介護主任 K.S

4月に1名の新入居者が
入られました。
よろしく
お願いします!



5月から新入職です。
よろしくお願ひします

誕生日会

W 様



4月にお誕生日を迎えら
れました。おめでとうご

運営推進会議の様子





お花見
 ~舞鶴公園~
 さくら、藤、芍薬
 とってもきれいでした



端午の節句



大手門どんたく



日頃の様子



カラオケ教室再開♪



児童下校 旗振り



気を付けて帰ってね～

児童の下校時間に旗もち活動を始めました!

ニューサポコラム 第19回

「熱中症対策～暑熱順化とは!？」

皆さんは暑熱順化という言葉を知っていますか?暑熱順化とは、カラダが暑さに慣れていない状態のことを言い、暑熱順化ができていないとカラダの熱を上手く外に出すことができず、熱中症になりやすいと言われています。これからの梅雨の時期に入ると雨の日が多く気温が低くなる為、梅雨明けに一気に気温が高くなるとカラダが暑さに慣れておらず熱中症になりやすいです。昨年(2023年)は1898年の統計開始以降最も暑かった夏で、2023年6月から8月の平均気温は最も高くなりました。今年も春まで続くエルニーニョ現象の影響などにより日本付近は暖かい空気に覆われやすく、夏の気温は全国的に平年より高い見込みです。

熱中症にならない為にも水分補給だけでなく、日常生活の中で運動や入浴をすることで、汗をかき、カラダを暑さに慣れさせましょう!

株式会社 New Support様より

